

2018年11月17日(土)に、三役会が開催され、2018年度の活動及び事業報告と、2019年度の活動方針の素案が審議されました。

1. 2018年度事業報告

医学部後援会は藤巻会長を中心に、役員一同協議して、卒業生と学生活動を支援し、大学との関係強化を図っております。本年度は例年通り、箱根駅伝への賛助金10万円、と7月の西日本豪雨被害に対する義援金として50万円を支出しました。平野副会長より、6月23日(土)にセンチュリータワー地下1階の大ホールで開催された総会では、講演者に順天堂医院の天野 篤院長をお招きしたところ、会員出席者66名とホームカミングデー参加者62名そしてご招待した保護者会役員12名が加わり総勢約140名と活況を呈したとの報告が有りました。また、小笠原副会長より本年度の収支進捗状況が報告されました。

2. 2019年度事業計画案及び活動方針

平野副会長より2019年度事業計画案が提示され、承認されました。

役員会 2019年3月9日(土)

定時総会 2019年6月15日(土) センチュリータワー 地下1階大ホール
藤巻会長より、下記の報告が有りました。

- ①新入会員の入金状況
- ②来年度総会の講演依頼(生化学 長岡 功教授『グルコサミンと健康』)
- ③学術奨励賞の応募方法の拡大について

3. 審議事項

- ・保育所事業への支援について

本事業はかつての黛会長時代からの懸案で有り、平野副会長からも当時の父母会でも検討された議題で有るとの経緯が明かされました。小笠原副会長からも今まで保育関係者と話してきた経緯も有り、実行したいとの意見が出ました。本議案は三役会の中でも「受益者は極めて少ない」という公平性の面から、反対意見も有りました。今年度の役員会で「今年度に限り試行」という形で行うことが可決されていますので、河本監事より会長一任という意見が有り、「今年度限り」ということで予算計上することとなりました。

- ・その他「会員名簿追加版の作成と送付の件」、「河本監事の任期満了に伴う後任選定の件」等が審議されました。

最後に、医学部後援会のご子弟の医師としての研鑽、学術の奨励のため活動しています。卒業生保護者の皆様のご入会を心よりお願い致します。